

経験を学びにかえる ーキャリア形成のためのふり返り入門ー

■講師

塩崎 俊彦（高知大学 大学教育創造センター 教授）

昭和 62 年 3 月、上智大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。専攻、日本文学。2007 年より高知大学大学教育創造センターで、FD 研修プログラムの作成・実施や授業支援に取り組む。2008 年から SPOD フォーラム等で講師を務める。総合科学系地域協働教育学部門教授。 博士（文学）。

末本 美千代（高知大学 学務課 課長）

昭和 55 年高知医科大学事務職員に採用。平成 16 年度高知大学学務課配属、SPOD 設立当初に担当事務として関わる。以降、総務課、法人企画課等を経験し、平成 28 年度高知高専学生課長、平成 29 年度から現職。SPOD 研修プログラム受講の外、外部団体主催「ワールド・カフェ×OST ワークショップ」等への参加経験から SPOD フォーラム 2012 で講師を担当。

■プログラム概要

あなたのこれまでの業務経験で身についたことは？これから身につけたいと思っていることは？この機会に、あなたのキャリアの棚卸しをしてみませんか？勤務年数の短い方も長い方も、いずれの大学職員の方も歓迎です。

本プログラムでは、これまでの大学職員としての経験のなかで、自身の転機となった出来事や人との出会い、環境の変化などを思い出しながら、その時々になどどのように感じたのか？いまの自分にその経験は生かされているのかなどについて振り返っていただきます。その上で、これからのキャリア形成について考えるきっかけとなることをめざしています。職員歴の浅い方からベテランの方まで、それぞれの経験を語り合うことで、将来にむけた気づきを得られることを目標にします。

■主な受講対象

- ・大学職員としての経験は短いが、今後のキャリア形成について考える機会を持ちたいと考えている方
- ・大学職員としての経験はそれなりにあるが、今後のキャリア形成のためのヒントを得たい方

■本プログラムの到達目標

1. 自分のこれまで大学職員としてのキャリアの転機について人に話すことができる。
2. これまでの経験から身についたこと、これから身につけたいことを人に話すことができる。
3. 他の参加者のキャリアを聞いて、参考になったことを 1 つ説明できる。

■日時・場所

日時：令和元年 8 月 29 日（木）10：00～12：00

場所：愛媛大学城北キャンパス